



開かれた「野いちご」を意識して（年度の終わりに）

3月19日土曜日に、喫茶・工房の全職員が集まって職員会議・研修会を実施しました。NPO 法人の代表として、田村理事長、原川副理事長兼事務局長にも出席してもらい、文字通り全員集合の会合でした。

内容は、知的障害教育に実績豊富な松野さんが講師となって研修を行い、その後本年度の取り組みの状況、次年度の計画を報告しあい、12時過ぎまで熱心に意見交換をしました。

サービス管理責任者の押尾さんからは個別面談の報告もありました。保護者の皆様から、野いちごが信頼されていること、指導にもおおむね満足をいただいていることなどが伝えられ、大変うれしく思っています。今後も現状に安住することなく、保護者と共によりよい野いちごになるように努力していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

なお、私たちは、開かれた野いちごを意識して、いつでも、だれにでも見ていただくという方針で運営に当たってきました。「どうかな」と思った時には、是非様子を見に寄ってみてください。また、「どうなっているのかな」と思う時には職員に声をかけてみてください。ぜひ一緒に考えていきましょう。

次年度も、利用者が楽しく、有意義に過ごせるように努力していきたいと思っています。

個人面談を終えて

御父兄の皆様には置かれましては、先日来の「個別支援計画の実施状況報告、次年度同計画作成」の為の個別面談に、ご協力いただき誠に有り難うございます。昨年の6月以来の面談でしたが、現状の支援指導状況、事業所の運営状況に対して、概ねご理解いただいたと思っております。今後は、就労継続支援事業所「野いちご」としスタートラインに立ったことを自覚し、利用者の皆様が日中活動の場として引き続き通いたい、通うのに相応しい事業所であるよう更に努力していきます。ご意見やご要望があれば随時伺いいたしますので、遠慮なくお聞かせいただきたいと思います。（押尾）



冬に鍛える「ウォーキング」

左：瀬戸川の土手を歩く

右：福祉会館喫茶「野いちご」で休憩

被災地義援金をお願い

東北・関東大震災では予想を超える津波により、多くの方が被災し、たくさんの犠牲者がでました。現在も食糧・水にも困る方々がたくさん避難生活を続けています。野いちごが所属する作業所連合会で義援金を集めることとなりましたので、これに協力することとしました。よろしくお願いいたします。

・募金締切3月30日（水）、袋に入れ職員に渡してください。まとめて連合会に送金します。県内事業所の募金は連合会でまとめて被災地のために送金されます。

3月末～4月の行事予定

3月28日（月）～31日（木）次年度準備のため全員3時終業

3月30日（水）年度納めの会（会食とカラオケ）*会費は事業所負担

4月1日（金）年度始めの会（新利用者・職員紹介）

4月7日（木）歓迎会・お花見昼食会 *昼食代270円集金（弁当持参なし）

4月19日（火）工房・防災訓練

4月29日（金）～5月5日（木）休業日 *5月2日（月）野いちごの休業日を含む